

令和8年（2026年）1月27日発行

八幡市議会だより

No. 251

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス
<https://www.city.yawata.kyoto.jp>

発行：八幡市議会
編集：広報編集会議



二十歳のつどい 令和8年1月12日撮影

CONTENTS

令和7年第4回定例会の概要	2～3ページ
一般質問	4～12ページ
委員会審査報告	12～14ページ
その他	15ページ
議案・議決結果一覧表	16ページ

令和7年 第4回定例会

令和7年度一般会計補正予算案など 18議案を可決・同意

令和7年第4回定例会は、12月5日から12月24日までの20日間の会期で開きました。

今定例会には、市長から条例案6件、令和7年度一般・国民健康保険・介護保険、水道事業、下水道事業の各会計補正予算案7件、人事案1件、その他4件、報告2件の合計20件の議案が提出されました。また、市民から請願1件、陳情・要望13件が提出されました。

審議の結果、議決を要しない2件を除き、市長提出議案はすべて原案を可決・同意、市民提出の請願1件は不採択、陳情・要望13件（陳情・要望第16号 職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情、第17号 市議会・議会運営委員会議事録の一般公開を求める陳情、第18号 空き家の管理を定める条例制定の陳情、第19号 臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情、第20号 特別職報酬等審議会答申の実施を求める陳情、第21号 福祉職員の処遇改善施策の実施を求める陳情書、第22号 保育士配置基準の引上げの早期完全実施とさらなる改善を求める意見書提出を求める陳情書、第23号 OTC類似薬の保険適用除外の中止を求める国への意見書を求める陳情書、第24号 医療機関への財政支援など必要な施策を国に求める陳情書、第25号 介護

主な議決内容

保険制度の抜本改善、大幅な処遇改善を求める陳情書、第26号 夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める陳情、第27号 難聴者の補聴器購入への公的補助を予算化することを求める陳情書、第28号 国に国民の主食である米の価格統制をすることを求める意見書の提出に関する陳情）は審議未了となりました。第3回定例会で継続審査となっていた陳情・要望1件（陳情・要望第15号 安全・安心の医療・介護を守るマンパワー確保に向け、すべてのケア労働者の処遇改善につながる報酬10%以上の引き上げを国に求める陳情）は閉会中に所管の委員会で審査の上、審議未了となりました。

また、今定例会では15人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

議案第62号～第64号、第73号～第76号 令和7年度の各補正予算案を可決

令和7年度の一般会計を5億539万5千円増額し342億845万5千円に、国民健康保険特別会計を85万5千円減額し73億564万5千円に、介護保険特別会計を120万円増額し67億6710万円に、水道事業会計の収益的収入を8千円減額し17億4726万7千円に、収益的支出を993万8千円増額し16億4507万1千円に、資本的支出を101万5千円減額し11億9551万3千円に、下水道事業会計の収益的支出を424万6千円減額し16億3775万1千円に、資本的支出を54万7千円増額し7億4623万円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

（一般会計）

●人件費（2億5034万4千円）

人事院勧告に基づく会計年度任用職員を含む一般職の給与の改定による増額、令和7年度当初予算編成後の退職者の影響、育児休業などによる給与の減額等を調整する経費です。

●知事選挙執行費（970万円）

令和8年4月15日の任期満了に伴う知事選挙の執行準備のための経費です。

●児童福祉一般事務費（704万4千円）

児童手当支給事業に係る過年度事業費の確定に伴う国庫負担金等の返還のための経費です。

●物価高対応子育て応援手当支給事業費（1億9900万円）

物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯の支援を行うため、0歳から高校3年生までの子どもがいる世帯に、子ども1人当たり2万円の給付金を支給することに要する経費です。

●八幡小学校整備事業費（3800万円）

北棟校舎トイレ整備工事を前倒しで実施するための経費です。

議案第60号 八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

令和8年度から乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）が開始されることに伴い、認可に係る設備及び運営に関する基準や公費負担対象となるための運営に関する基準を定めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第61号 八幡市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部を改正する条例案

農地面積の基準見直し等を行ったことに伴い、政令の規定により「100ヘクタールに1人の割合で設置できる」とこととされている農地利用最適化推進委員の定数を「8人」から「6人」に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第65号 令和6年度男山東中学校工レベーター設備等整備工事請負契約に係る議決事項の変更について

耐火仕上り材及びびくいの仕様変更、防犯カメラの位置の変更等に伴い、契約金額を1085万3700円増額して1億6953万9700円に、契約期間を約1か月延長し令和8年3月23日までとするものであり、原案を可決しました。

議案第66号 健康福祉部所管公の施設の指定管理者の指定について

健康福祉部所管の八幡市立八寿園の指定管理者に、社会福祉法人八幡市社会福祉協議会を指定するものであり、原案を可決しました。なお、指定期間は令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間です。

議案第67号 建設産業部所管公の施設の指定管理者の指定について

建設産業部所管の八幡市民体育館、都市公園及び八幡市立志水防災広場の指定管理者に、公益財団法人八幡市公園施設事業団を指定するものであり、原案を可決しました。なお、指定期間は令和8年4月1日から

令和11年3月31日までの3年間です。

議案第68号 城南衛生管理組合の共同処理する事務及び規約の変更について

乙訓環境衛生組合からし尿等の処理の委託を受けるため、城南衛生管理組合の共同処理する事務に「組合市町以外の地方公共団体からの受託処理に関する事務」を追加することについて、関係地方公共団体で協議を行うためのものであり、原案を可決しました。

議案第70号 八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

議長、副議長及び議員に支給する期末手当の支給月数を0・05月分引き上げ、現行の年3・45月分を年3・5月分に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第71号 八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

市長、副市長及び教育長に支給する期末手当の支給月数を0・05月分引き上げ、現行の年3・45月分を年3・5月分に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第72号 八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

職員の給料月額を平均3・5%引き上げるとともに、期末手当及び勤勉手当の支給率を各0・025月分引き上げ、再任用職員以外の職員は現行の年4・6月分を年4・65月分に、再任用職員は現行の年2・4月分を年2・45月分に改めようとするものであり、原案を可決しました。

議案第77号 公平委員会委員の選任について

公平委員会委員1名の任期満了（令和8年2月1日）に伴い、後任として引き続き、南部 孝男（なんぶ たかお）氏を選任することに同意しました。委員の任期は4年。

請願第1号 子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

請願者 八幡市子どもと教育・文化を守る会 代表

中村秀雄 他2155名

紹介議員 中村法子

請願項目 1. 小児夜間救急を拡充してください。

2. 食育の教材である学校給食を無償にし、より豊かな内容に充実させてください。

3. 義務教育費の無償化に向け教材費、修学旅行費等の補助や教材の学校備品化など保護者負担の軽減を図ってください。

4. 一人ひとりに行き届いた教育を保障するために教職員の配置を拡大し、施設を整備してください。

審議結果 不採択

本会議での討論

請願第1号の討論

●中村法子議員が賛成討論

小児夜間救急の拡充、学校給食費の無償化により豊かで安全な給食の推進、教材費・修学旅行費等の保護者負担の軽減、教員配置の拡充や施設の整備を求める4項目からなる請願は「八幡市子ども条例」の理念の具現化そのものであり、賛成いたします。

一般質問項目一覧

- 田邊 晴美 議員**
(併用方式)

○生活環境に関するごみ対策について
- 大野 裕美 議員**
(併用方式)

○八幡市における官民連携について
○魅力ある学校づくりについて
- 清水 章好 議員**
(併用方式)

○物価高騰対策について
○ふるさと納税について
○成年後見制度について
○高齢者肺炎球菌ワクチンについて
- 山本 邦夫 議員**
(一問一答方式)

○防災について
○安心できる医療の確保について
○予算編成について
○市の各種契約について
- 中村 法子 議員**
(一問一答方式)

○マイナンバーについて
○国民健康保険について
○総合経済対策による上下水道施策について
○給食費の無償化について

- 南本 晃 議員**
(併用方式)

○交通安全対策について
○通学路について
○多世代交流通いの場について
- 叶 善之 議員**
(一問一答方式)

○市の財政運営について
○老人クラブ運営について
- 澤村 純子 議員**
(一問一答方式)

○就学前施設や小学校等における子どもに対する虐待について
○不登校支援施策について
○教職員の働く環境支援について
- 中村 正公 議員**
(一問一答方式)

○消費税、インボイス制度について
○PFAS(有機フッ素化合物)汚染問題について
○文化財保護の在り方について
- 山田 芳彦 議員**
(二括方式)

○令和8年度予算編成について
○年収の壁について
○外国人との共生について

- 巖 博 議員**
(併用方式)

○物価高対策について
○買物環境について
○補聴器購入助成について
- 岡本 美德 議員**
(併用方式)

○小・中学校給食について
○中学校部活動について
- 寺田 圭佑 議員**
(併用方式)

○増加する不登校・いじめへの早期対応と学校・家庭・地域の連携強化について
○外国人児童・生徒の増加に伴う言語の壁から見た学習支援について
- 福田 佐世子 議員**
(一括方式)

○令和8年度予算編成方針について
- 山口 克浩 議員**
(一括方式)

○本市職員の兼業や副業について
○介護支援専門員の人材確保について

一般質問

市政を問う

令和7年第4回定例会では、12月9日・11日・12日の3日間にわたって15人の議員が一般質問を行いました。
質問項目は、左記に掲載しています。
なお、5頁〜12頁に、質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

QRコードはこちら



会議録検索システム 議会映像配信

会議録・映像配信をご覧ください

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。
詳しくは、閲覧コーナー（市役所2階）や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。第4回定例会の会議録は3月上旬から閲覧できます。
また、ホームページでは会議録の検索や過去の本会議、常任委員会及び決算特別委員会の映像配信もご覧いただけます。



生活環境に関するごみ対策について



公明党議員団
田邊 晴美議員

Q ごみの出し忘れ・カラス被害・事故等の防止策として

ごみ収集車に音楽を希望する声が多く実態把握のため独自で調査。6割以上が要ると答えた。ごみ収集車にはオルゴールが搭載され音楽は流せる状態だ。期間や地域を限定し試行的に実施してみては。

A 市民生活部長 現在、全ての地域において朝8時まで

にごみ出しをしていただくよう周知し、取り組みを行っていることから、音楽を流しての収集は考えておりません。

Q 外国人にとってごみの出し方は難しい課題です。対策としてごみ分別アプリの多言語化が必要では。

A 市民生活部長 費用対効果を含め検討してまいりたい。

Q ごみの大部分は家庭から

の燃やすごみでその約4割が生ごみ。生ごみは80%が水分のため焼却に多くの燃料消費が伴い、地球環境に悪影響を及ぼし経済的コストの増大にもつながる。生ごみを焼却ではなく資源化するため、現在はキエーロやコンポストなど

低価格で手軽に始められるものも多い。生ごみ処理機購入補助制度の復活を求めます。

A 市民生活部長 現時点で新たな補助制度は検討していないが、キエーロやコンポストの紹介について検討したい。

Q リチウムイオン電池が原因とみられる火災件数が年々増加。本市は小型家電回収BOXを市内10か所に設置し個別収集しているが、その情報がごみ分別アプリに反映されていない。アプリの更新、見直しを行っていただきたい。

A 市民生活部長 アプリのお知らせで表示を検討したい。



公民連携の取組／魅力ある学校づくりの予算について



市民共生クラブ
大野 裕美議員

Q 「公民連携」とは、行政と民間事業者、市民の皆さまや地域団体等が連携し、共にまちづくりや課題解決に取り組むことであり、八幡市も今後、公民連携の姿を目指すとした。公民連携を戦略的・体系的に進めるために、判断基準・評価基準等を定めた「公民連携指針」を策定してはどうか。更に、民間から寄せら

れる多様な提案について、連携の可能性の検討や円滑な取組に繋げるための「公民連携窓口」を設置してはどうか。

A 政策企画部長 次期行財政改革の方向性を検討する際に「公民連携」を1つのテーマとし、指針策定と窓口設置も含めて検討します。

Q 学校を子ども達にとって魅力ある居場所とするために

は、それぞれの学校が地域の特性や強みを生かした「特色ある学校づくり」を進めることが不可欠です。学校の創意工夫を支え、子ども達の体験をより豊かで意味のあるものへと進化させるために、学校裁量で柔軟に使える予算を導入してはどうか。

A こども未来部次長 令和8年度予算編成において、既存事業の見直しを進めるとともに、学校で自由に事業が行える予算の確保と仕組みを検討している。

Q 令和8年度学校予算についてのお考えは。

A 川中教育長 「各学校が創意工夫の上、子ども達にとってより良い取組が主体的にできるような支援」「誰ひとり取り残さない教育を実践するための人材確保」「給食費無償化に対応するための給食費の公会計化」に取り組みでいきたいと考える。

物価高騰対策、高齢者肺炎球菌ワクチンについて



公明党議員団
清水 章好議員

Q 国の重点支援地方交付金は、12月9日現時点、いつ幾ら本市に交付されるかは決まっておりますが、日々の暮らしに苦しんでいる市民に対し、いち早く支援を届けることが重要と考えます。今まで6度実施した水道基本料金の減免、2度実施した下水道基本料金の減免が、経費も少なく即効性が早く、水道料金

の負担軽減分を少しでも食料品の購入に使ってもらえるのではと考えますがご見解を伺います。市民の方々から、お米券はやめてほしいとの声を頂いていることを申し述べておきます。

A 総務部長 重点支援地方交付金の活用につきましては、幅広く市民の皆様に行き届くような事業に活用できればと

考えており、水道料金減免も選択の1つとして検討してまいります。

Q 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種対象者変更に伴い、接種率低下が懸念されます。本市独自の助成制度は接種のタイミングを逃した高齢者の受皿として機能しており、今後さらに重要性が高まると考えられます。定期接種だけで

はなく、任意接種も引き続き独自助成を継続していただきたいと考えますが、ご見解を伺います。

A 健康福祉部長 令和5年度をもって経過措置期間が終わってからも2年間任意接種の助成を行っておりますが、定期接種の接種率と任意助成の利用者数を考えますと、基本的には接種を希望されている方につきましては接種を終えられており、任意接種助成の役目は終わったのではないかと認識しております。



国保料の減免 高校生まで拡大へ

均等割 5割軽減

子ども一人あたり 約5万円 → 約2.5万円に

現行
未就学児
(6歳以下)
約50万人

2027年4月から
～高校生年代
(18歳年度末まで)
約180万人

*厚生労働省案をもとに作成

福祉と防災計画／国保料の減免／歳出削減のあり方



日本共産党
八幡市議会議員団
山本 邦夫議員

Q 大規模災害時の福祉の役割として、今後具体化すべき課題についてお聞かせください。市の防災計画への反映はどのようになっていますか。

A 福祉事務所長 災害救助法の改正に伴う八幡市地域防災計画の反映に向け作業を行っているところです。具体化すべきポイントは、福祉サービスの必要な方の把握、

協定締結先の福祉避難所や府保健所、災害派遣福祉チーム(DWAT)との連携等です。

Q 厚生労働省は、国民健康保険料の軽減対象を、未就学児(小学校入学前)から高校生年代まで拡大する方針です。その内容を教えてください。

A 健康福祉部長 保険料の均等割軽減の負担は国2分の

1、都道府県4分の1、市町村4分の1です。厚労省によると全国平均1人当たり年間5万円程度で、2万5000円程度減る計算を基に、本市として軽減をどの程度やっていくか計算してまいります。

Q 歳出見直しとして、一般財源ベース(義務的経費を除く)で5%削減が打ち出されましたが、時間額会計年度任

用職員の人件費も削減の対象になっていきます。時間額会計年度任用職員の間では、仕事を続けられるのかとの不安も起きています。人員削減を考えていないのなら、この場で訂正してほしい。

A 政策企画部長 来年度の具体的な組織体制、執行体制は現在検討中です。検討に当たっては、いろいろな事業があり、その中で丁寧なヒアリングをして、現場の実情を十分に考慮した上で、取り組んでいかなければなりません。



府道長尾八幡線の矢羽根

枚方市の設置状況
(出典：Appleマップ)

上下水道料金の負担軽減 学校給食費の完全無償化



日本共産党
八幡市議会議員団
中村 法子議員

Q 今年度実施された水道料金基本料4カ月分の減免に係る一般会計からの繰入額と、同時に下水道料金の基本料減免も行った場合の金額はいくらになりますか。

A **上下水道部長** システム改修費93万5千円を含め1億5319万9600円。下水道使用料の基本料金減免も行った場合、概算で、9120

万円が追加で必要です。

Q 上下水道料金の負担軽減の必要性、また負担軽減事業を行うのか、明確な事業時期も併せて教えてください。

A **総務部長** 上下水道料金減免について、幅広く市民の皆様に行き届く事業の1つです。国から交付金の詳細が示されていないため、今後検討します。より早く市民の皆様

へ支援ができるよう努めます。

Q 全国市長会は、給食費無償化の国と地方の負担割合が焦点となる中、全額国費で実施するよう緊急意見書を提出しました。市は国の責任をどのように受け止めていますか。

A **こども未来部長** 給食費無償化に必要な財源を全額国費で確実に確保する仕組みを、市長会を通じて求めています。

Q 市長就任から2年が経ちましたが、給食費無償化の公約実現は道半ばです。完全無償化の早期実現に向けた意気込みを聞かせてください。

A **川田市長** 本市独自の子育て支援として段階的に取り組み、一定子育て世帯の負担軽減が図れました。しかし、完全無償化の実現には国・府の支援など財源の確保が課題です。子育て世帯の負担軽減を図る上で重要な施策であるという姿勢に変わりはありません。



交通安全対策・通学路について



市民共生クラブ
南本 晃議員

Q 府道長尾八幡線に矢羽根型路面表示が設置された。自転車がこの矢羽根に沿って走行すると、車両が自転車を追い越す際、センターラインを大きく超える必要がある。この状況は、自転車だけでなく、対向車線にはみ出す車両にとっても非常に危険である。市として、市民を守るとい立場から路面表示の設置位置変

更を京都府に要望すべきでは。

A **建設産業部長** 府道長尾八幡線における矢羽根型路面表示の設置位置に対し市民が安全性に懸念を持たれていることについて、京都府へお伝えするとともに、実際の道路利用空間を想定した整備がされるよう要望してまいります。

Q 令和6年度末で未対策となっていた通学路の危険箇所

の安全対策についての対応は。

A **こども未来部長** 危険箇所について管理・交通課へ報告し、交通安全対策の推進への協力を依頼しました。今後開催される八幡市通学路安全対策連絡会で議論していただく予定です。

Q 男山東中学校の通学路となっている府道について、信号機設置以外の具体的安全対

策は。

A **こども未来部長** 横断歩道のカラー舗装及び南側市道のカラー舗装。減速帯や矢印の表示など道路上の表示の整理及び横断歩道の視認性向上を関係機関に依頼しています。

Q 男山東中学校の通学路以外の信号機設置要望5か所の進捗は。

A **こども未来部長** 今後、八幡市通学路合同点検を実施し、八幡市通学路安全対策連絡会を通じて安全対策を検討します。

本市の財政運営について



活力やわたクラブ
叶 善之議員

Q 令和6年度決算で経常収支比率が5ポイントも悪化した主な要因を、わかりやすく教えてください。また、歳出のどの経費が増加しているのかも、併せて示してください。

A 総務部長 令和6年度の経常収支比率の上昇要因につきましては、歳出では、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給開始、人事院勧告に

伴う給与改定等による人件費の増加や令和2年度に借り入れた減収補てん債や庁舎整備に係る地方債の元金償還額の増加、物価高騰に伴う委託料等物件費や扶助費の増加等があった一方で、歳入におきましては、地方税や普通交付税等の伸びが歳出に対し鈍かったため、収支バランスが悪化したことが要因でございます。

Q 財政基盤を整えるにあたり、まさか最も単価の低い時間会計年度任用職員を削減して、歳出削減を図ろうとは思っていないと思いますが、そのような声を多数聞いています。生活苦に陥らせることがないようにしていただきたい。お考えを聞かせてください。

A 総務部長 持続可能な行政経営体制、財政基盤の確立

のため、限られた人材で複雑多様化する市民ニーズに対応する必要がありますので、業務の効率化のため事業や施設の在り方の見直しや民間委託、デジタル技術の活用等による人員配置の見直しを進めていく中で、これまでの取組も踏まえ、正規・非正規職員を問わず、業務が効率的に行える組織体制及び執行体制の在り方をゼロベースで検討する必要がありますと考えております。



就学前施設への市の関わり 子どもへの虐待を防ぐ施策



日本共産党
八幡市議会議員団
澤村 純子議員

Q 他市の就学前施設で行われていた保育士による不適切保育について、本市では職員が忙しい業務の中、時間の許す限り就学前施設に赴き、現場の様子を見たり、現場の職員と話す等されているとお聞きします。このような取組が不適切保育を防ぐ一つの方法と思いますが市の考えは。

A こども未来部長 子育て

支援課が園に出向き、日常的に保育士とコミュニケーションを取ることは、保育現場での困りごとや課題を早期に把握し、改善に向け働きかけることができる点で有効であるが、不適切保育根絶には、保育士の資質・能力や意識の向上が不可欠と認識しています。

Q 子どもへの虐待を防ぐ対策についてです。市役所3階

に設置されている、こども家庭センターは、子どもへの虐待の早期発見や防止につながる支援事業ですが、令和6年度の相談件数は815件です。虐待に関する相談は何件あり、どのような虐待が多かったですか。また、こども家庭センターの児童虐待防止への取組について、市民の皆様への更なる周知は。

A 福祉事務所長 前年度からの継続案件を含めた令和6年度815件の内、343件を虐待に関する案件として対応し、心理的虐待が6割を占めました。また、こども家庭センターは妊娠、出産、子育てに関する様々な相談に応じ、各機関の連携を図り、切れ目のない支援につなげるため開設しました。引き続き、広報やわたへの掲載、ポスターの掲示及び児童虐待防止の講演会の開催等により、取組への周知を広げてまいります。



自由民主党ホームページより

消費税・インボイス／P・F・A・S問題／文化財保護



日本共産党
八幡市議会議員団
中村 正公議員

Q 消費税にインボイス制度が導入されて2年。インボイスで苦しんでいる事業者に寄り添うことが、行政の役割ではないか。国に2割特例の継続を求めている。

A **市民生活部長** インボイス制度については国会で議論された結果と認識。今後の方針は国において検討されるべきもの。

Q 国民の7割が消費税の減税や廃止を求めている。国に消費税の減税や廃止を求めるべきではないか。

A **市民生活部長** 消費税の減税・廃止は、国において判断すべきものと考えている。

Q 千葉県では、2009年・2010年に市町村等が設置運営している21の一般廃棄物最終処分場でP・F・A・Sの検査

を行っている。城南衛生管理組合にグリーンヒル三郷山、奥山埋立処分地のP・F・A・S検査を求めるべきではないか。

A **市民生活部長** 城南衛生管理組合では、国の指針がなため行っておらず、指針が定まれば行うと聞いている。

Q 文化財保護審議会は20年間開かれていません。条例に基づき審議会の設置がされて

いないのではないかと。

A **川中教育長** 委員の任期は切れているが、審議会は設置していると条例に書いてあるわけですから、条例上は設置されているということです。

Q 文化財への保護活用を円滑に進めるために、文化財課の体制強化が必要ではないか。

A **政策企画部長** 文化財課の体制強化については、専門職員の増員が必要と考えている。すでに職員採用試験を実施して、文化財課に配置する予定を検討している。

令和8年度予算編成ほか



自由民主党
八幡市議会議員団
山田 芳彦議員

Q 新年度、本市として国に期待する施策とあわせ高市政権へのエールをお願いします。

A **川田市長** 今、国会で審議されている少子・高齢化対策、子育て支援、物価高騰対策、外国人共生など数多くの議論は、本市の市民生活にも直結してまいるものです。そして、高市総理は女性であることのほかに、ご家族の介

護の経験や非世襲議員としてのご苦労など様々なバックグラウンドをお持ちであると聞き及んでおります。国会での議論においても、高市総理のこうしたバックグラウンドに基づく気づきが生かされ、全

国の皆様の市民生活の向上に資するものとなること、また、女性であっても適切なリーダーシップを執ることができ

るのだという実績を歴史に残されますことを祈念申し上げ、また、ご期待申し上げる次第でございます。

Q 年収の壁が178万円まで引き上げられた場合、本市住民税減収分についての対応をお聞かせください。

A **総務部長** 年収の壁のさらなる引上げにつきましては、現在国において議論されてい

ることは承知しておりますが、まだ詳細が示されていません。地方の財源を安定して確保いただけるよう、国に対して引き続き要望してまいりたいと考えております。

Q 本市における外国人住民の生活保護受給世帯数と人数をお伺いします。

A **福祉事務所長** 外国籍の方が世帯主の世帯につきましては、令和7年11月1日時点で29世帯、外国籍の人員につきましては36人となっております。

世界116カ国・地域が「消費税」の減税を実施・予定



2025年11月現在、左側：消費税減税を実施、右側：消費税減税を予定する国・地域



米価の高騰対策／事業者を守るため／交付金の活用



日本共産党
八幡市議会議員団
巖 博議員

Q 米価の高騰対策として、農家、販売店、消費者への支援について、市としてどう考えていますか。

A 建設産業部参与 農業者において、米の買取り価格が好調で収益が見込まれる状況になっていること、販売店でも、利益分を見込んだ上で販売されていることから、農業者及び販売店への支援は考え

ていません。一方、消費者支援として、国で重点支援地方交付金を活用した支援が検討されています。市として、幅広く市民に行き届く事業に活用できればと考えています。

Q 市内事業者の営業と暮らしを守るため、また、廃業・休業・倒産業者を出さないため、製造業、建設業、サービス業、運輸業などの市独自の

支援策が必要です。市の考えを教えてください。

A 建設産業部参与 製造業、建設業、サービス業、運輸業などについて、京都府事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、事業者支援に取り組んでいきたい。また、関係機関と市内事業者の営業状況や課題などを情報共有しながら、事業者支援について引き続き

協議してまいります。

Q 相模原市や山形市では、保険者機能強化推進交付金、介護保険保険者努力支援交付金、国の交付金を活用して制度化されています。市として学ばべきではありませんか。

A 健康福祉部長 保険者機能強化推進交付金、介護保険保険者努力支援交付金に関し、自治体にとって重要な課題解決に活用することが必要です。高齢者の介護予防施策等の充実のため、他自治体での好事例の研究に努めます。



学校給食無償化↓質と量の担保・部活動の地域展開



無会派
岡本 美徳議員

Q 令和8年度から小学校を先行して、国による給食無償化が実施予定だが、昨今の物価高騰の影響は依然として大きく全国的に見ても給食の質や量の低下の懸念がある。給食の安心・安全といった質の向上と、量を担保した上で無償化するべきだと考えます。質と量の担保に関する基本的な考えをお聞かせください。

A こども未来部長 学校給食の質・量につきましては、引き続き現行の安心・安全でおいしい給食を維持してまいりたいと考えております。

Q 精製塩はミネラルが含まれておらず天然塩にはミネラルが含まれ、特に子どもたちには必要だと思いますが、本市のご見解は。

A こども未来部長 天然塩

にはマグネシウムやナトリウム、カルシウム、カリウム等のミネラルが多く含まれ、多くのミネラルが摂取できます。これまで学校給食に天然塩を使用しておりました。成長期の子どもたちにとって大切な栄養素であるため、天然塩が使用できるよう来年度以降、給食物資の納入業者の選定を行います。

Q 試行中の中学校部活動の地域展開の状況は。

A こども未来部長 地域クラブの実証事業では、1校4部活の休日の学校部活動から地域クラブへと展開し、引き続き課題の抽出や在り方の検証を行っており、自校での実施の単独型を中心に、市内から生徒たちが集まって開催する拠点校方式を見据えた合同型や市内中学校合同実施によるイベント型など、八幡市版地域クラブを実施しております。

子どもたちの「困った」に 寄り添う教育を



活力やわたクラブ
寺田 圭佑議員

Q 八幡市における、いじめ、不登校の早期発見に向けた取組について。

A **こども未来部次長** 初期対応マニュアルの整備、様々な機会毎の研修によって早期発見につなげている。また不登校児童生徒については学校内に留まらず、関係各所との密な会を設け、情報連携体制を構築している。

Q 業務過多によって児童生徒への目配りが行き届かない状況になってはいないか。

A **こども未来部次長** 日々の授業を中心に業務を行いながらの児童生徒への対応になる為、一人で対応することの無いよう、児童生徒へは組織的な対応を心掛けていく。それらの対応をないがしろにするような学校は本市にはない。

Q 不登校児童生徒の増加防止に向けた取組の成果について。

A **こども未来部次長** スペシャルサポートルームの運営充実や魅力ある学校づくりによる未然防止、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等による専門的意見を取り入れた対応によって不登校児童生徒の発生率は全

国比では高いが、継続的な不登校生徒は少なく、本市の支援の成果であると思われる。

Q 増加傾向にある外国人児童生徒への日本語学習支援について。

A **こども未来部次長** 2名の教員により日本語教室を設置しており、更に市費で日本語指導員を配置している。翻訳機能や、授業の同時翻訳等のICTを活用するが、それに頼り切らず、理解度に合わせた個別の学習計画等、個に応じた指導を進めている。



子どもたちの学習風景

令和8年度予算編成方針について



市民共生クラブ
福田 佐世子議員

Q 経常収支比率が101・8%となるなど本市の財政環境は悪化しており、歳入減や公共施設老朽化への対応も重なる中、将来世代の負担軽減のための財源確保と歳出見直しを急ぐ必要があると考えます。経常収支比率の改善に向け、どのような方策を講じるのかお聞かせください。

A **総務部長** 施設使用料の

見直しや市税確保、有利な起債活用など自主・特定財源の確保を進めます。さらに、事務事業の点検・スクラップ&ビルドを徹底し、公共施設の管理手法や活用、執行体制の見直しを検討し、各部で財源捻出を図ります。そのほかにも、ふるさと納税、クラウドファンディングや国庫補助金等の活用にも取り組み、財政

改善を目指します。

Q 既存事業の見直し・廃止を進めるための判断基準をお聞かせください。

A **政策企画部長** コスト投入から事業活動・実績・成果までの流れを意識したロジックモデルの考え方を参考に事務事業を再整理し、担当部や庁内外の検討組織にて必要性や有効性を定量的に評価して

います。

Q 歳出の重点化が求められる中、どの分野を重点化する考えなのかお聞かせください。

A **総務部長** 子育て世代の負担軽減や学校教育環境の充実を継続し、子どもが安心して成長できる環境を整備します。また、ヤワタカラ認定品の認知度向上やふるさと納税の拡大による市の魅力発信と地域経済の成長を図り、教育・子育て支援の充実と成長につながるまちづくりを進める方針です。

ケアマネジャーの人材確保について



無会派
山口 克浩議員

Q ケアマネジャーの魅力向上と人材確保に向けた支援や課題について、お聞かせください。

A 健康福祉部長 過去5年間の本市のケアマネジャー数はおおむね横ばいである一方、介護認定者数は増加しており、今後さらなる後期高齢者の増加も踏まえると、人材確保については重要な課題であると

認識しています。魅力向上については、令和8年1月に、市内の介護保険事業所にて勤務されている比較的经验年数の浅い職員を対象に「ミライの八幡市の介護・福祉の世界と介護福祉職の魅力」をテーマにワークショップを開催する予定です。ワークショップを通して出た意見等については、第10期介護保険事業計画

に反映する予定です。また、八幡市介護・福祉職場就職フェアを開催しており、今年度は市内12法人が出席しています。現在実施している計画の調査結果を踏まえ、人材確保や定着に向けて検討を行います。ケアマネジャーの法定外業務、いわゆるシャドーワークにより、本来業務であるケアプランの作成の時間を

阻む状況にあることが課題だと考えています。ケアマネジャーがその専門性を生かし、利用者に対する適切なケアマネジメント業務に注力できる環境整備が必要であると認識しています。シャドーワークの状況を把握するため、12月より市内介護保険事業所に勤務しているケアマネジャーにアンケートを実施しているところですが、このアンケート結果に基づき、ケアマネジャーへの支援について、今後検討していきたいと考えています。



八幡市地域包括ケア複合施設・YMBT

委員会審査報告

第4回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。

(議案名は16頁の議案・議決結果一覧表を参照)

(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

総務常任委員会

(12月17日開催)

城南衛生管理組合の共同処理する事務及び規約の変更についてを可決

議案第68号を審査。

議案第68号では「規約変更による市への影響について」「乙訓環境衛生組合から城南衛生管理組合へ業務を委託する経緯について」等4件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、固定資産評価審査委員会、会計課

〈所管事項審査〉

なし

政策企画部

〈所管事項審査〉

(報告) ①窓口時間短縮に向けた検討経過と方向性について (質問) ①デジタル対応に不慣れな来庁者への対応に要するコストと行政コスト削減の実現性について

- ①オンライン化を予定している手続及び範囲について
- ①窓口時間を9時から16時30分とする根拠について
- ①窓口時間短縮に係るデジタル化に要する経費について

- ①1日当たりの来庁者数及び電話着信件数について
- ①近隣自治体の窓口時間短縮等の実施状況について
- ①窓口時間短縮における具体的な窓口の対応について

〈その他〉

多文化共生に関する質問あり

総務部、選挙管理委員会事務局

〈所管事項審査〉

(報告) なし

(その他)

市役所のおもいやり駐車場、スマートフォン教室、志水防災広場、避難所運営ゲーム(HUG)に関する質問あり

市民生活部

〈議案審査〉

議案第68号 城南衛生管理組合の共同処理する事務及び規約の変更について

(質疑) ・委託料の設定及び収益の見込みについて (所管事項審査)	(報告) ①八幡市男女共同参画プラン（るーぷ計画Ⅲ後期プラン）策定に伴う素案のパブリックコメントについて ②年末年始のごみ収集について ③第4次八幡市一般廃棄物処理基本計画策定に伴うアンケート調査の実施について
	(質問) ①年末年始にパブリックコメントを実施することの適否について ①八幡市男女共同参画プラン懇話会での意見の内容及び計画案への反映について ①ジェンダーギャップの解消に向けての具体的な取組について ①固定的な性別役割分担や不平等の具体例について ①多くの市民からパブリックコメントを集めるための対応策について ①パブリックコメントの締切りから計画策定までのスケジュールについて ①市民、事業者、NPOにおける男女共同参画に対する認識について ①男女共同参画推進員の業務内容及び実態について ①パブリックコメントの手法及び回収率の目標値について ②外国人住民に対する周知について ②プラマーク製品及び燃やさないゴミの収集間隔に係る対策について ②年末年始の収集車両の増車台数及び収集量並びに予算の見込みについて ②年末の大型ごみの持ち込み時間締切後の受入れの可否について ②年始における収集時間変更の有無について ③アンケート結果の反映方法について ③計画に基づく取組に対する評価方法について ③第4次計画策定における課題について ③市民と事業所に対するアンケート内容の相違点について ③アンケート調査における対象件数の根拠及び回収率が目標に達しなかった際の対応について ③委員会へのアンケート項目の素案の説明について (その他) プラスチック一括回収、クビアカツヤカミキリ被害に関する質問あり

文教厚生常任委員会

(12月19日開催)

八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案等3議案を可決、請願1件を不採択

請願第1号、議案第60号・第65号・第66号を審査。

請願第1号では、理事者への質疑において、「タクシー利用補助を実施している自治体及び全国における実施率について」「洋式トイレが少ないこと起因する問題点及び対応について」「国や府に対する小児科医不足改善に係る継続的な要求について」「教員不足を解消するための国への法改正の要求について」等15件の質疑があり、それぞれ答弁がなされました。討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。

議案第60号では「子ども誰でも通園制度における保育士の配置基準について」等4件、議案第65号では「中学校卒業式での安全対策等に係る施工業者との協議について」「設計段階における耐火仕上げ材の仕様変更の確認について」等3件、議案第66号では「市における指定管理期間の見直しについて」等2件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、挙手全員にて原案を可決しました。

付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

福祉事務所	(所管事項審査) (報告) なし (その他) 生活保護、音響式信号機、八幡市精神福祉を考えるつどい、予算編成基準に関する質問あり
健康福祉部	(議案審査) 議案第66号 健康福祉部所管公の施設の指定管理者の指定について (質疑) ・指定管理期間の使い分けについて (所管事項審査) (報告) ①第10期介護保険事業計画等策定に伴うアンケート

(質問) ①要支援認定に係る調査対象者の重複について ①アンケートにおける市独自の調査項目について ①想定するアンケートの回収率について ①調査対象となる介護事業所数及び介護支援専門員数について ①アンケートの作成及び分析に係る委託について ①介護事業所調査における事業形態及び連携する医療機関に関する項目の有無について (その他) OTC類似薬の保険適用、ホスピス対応型住宅に関する質問あり	こども未来部	(議案審査) 議案第60号 八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 (質疑) ・特定教育・保育施設と特定地域型保育事業の区分けについて 議案第65号 令和6年度男山東中学校エレベーター設備等整備工事請負契約に係る議決事項の変更について (質疑) ・耐火仕上げ材の詳細について (所管事項審査) (報告) ①放課後児童健全育成施設における夏休み期間中の弁当配送サービスの実施結果について ②(仮称)南ヶ丘こども園整備事業基本・実施設計業務公募型プロポーザルの審査結果について ③「八幡市子ども会議」市への提言について (質問) ①アンケートの実施方法及び対象者について ①今年度の弁当提供事業者の継続実施及び来年度の事業実施における対策について ①事業実施に向けた子ども向けメニューの検討について ②工事費の将来予測及び物価上昇率の見込みについて ②プロポーザルの評価項目及び配点について ②(仮称)南ヶ丘こども園整備事業全体の規模について (その他) 給食費公会計化、平和教育に関する質問あり

建設水道常任委員会

(12月22日開催)

八幡市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部を改正する条例案等2議案を可決

議案第61号・第67号を審査。

議案第61号では「基準の見直し内容及び条例提案が今回になった理由について」「定数が8人から6人になることによる業務への支障について」等4件、議案第67号では「現行の指定期間及び指定期間を3年間とする理由について」「指定管理の公募を行う施設と非公募の施設のの違い及び非公募の施設の管理について」「今回の指定管理終了後における民間活力導入及び指定管理に係る検討について」「現行の指定管理料5年間の総額及び今後の指定管理料3年間の総額について」等8件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。いずれも討論はなく、付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。

消防本部

〈所管事項審査〉

（報告）①ヤクルトレディ販売員と連携した消防広報の実施について

（質問）①ヤクルトレディ販売員数及び火災予防運動期間中のポケットティッシュ配布数について

①実施に至った経緯について

①連携期間の見直し及び費用について

（その他）

火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為、冬場の火災・救急出動に関する質問あり

上下水道部

〈所管事項審査〉

（報告）①広報紙「やわたの上下水道」第15号について

②令和7・8年度第3号取水井更新工事の工事請負契約の締結について

③令和7・8年度吉野遊園雨水地下貯留施設設置工事の工事請負契約の締結について

（質問）

①下水道管路の全国特別重点調査の進捗状況について
①PFOS及びPFOAの水質検査の実施箇所につ

いて

①更新時期を迎えている水道施設及び今後の更新計画について

①水道施設の耐震化工事に係る国からの補助について
①上下水道における冬場の維持管理並びに市民への啓発及び注意喚起について

①下水道管路の全国特別重点調査による補修等における国からの補助及び調査の完了見通しについて

②更新工事の実施理由について

②工事完了後の自己水源の割合について

②自己水源の回復に向けた今後の方向性について

②工事における財源について

②工事による産業振興ゾーンの開発への影響について

③工事のスケジュールについて

③想定する貯留量について

③地元説明会の開催予定について

（その他）

美濃山浄水場の施設見学に関する質問あり

建設産業部

〈議案審査〉

議案第67号 建設産業部所管公の施設の指定管理者の指定について

（質疑）

・志水防災広場の指定管理を公園施設事業団が担う理由及び有事の際の役割について

〈所管事項審査〉

（報告）①地域公共交通（地域公共交通網再編案）について

②石清水八幡宮駅周辺ランドデザイン策定に向けたパブリックコメントの実施について

③都市公園における民間活力導入の可能性検討業務について

（質問）①前回の地域公共交通会議での意見について

①コミュニティバスの日曜日の運行がなくなる理由について

①運行費用や新車体等に係る費用の財源について

①コミュニティバスの車体が目立つための対策について

①コミュニティバスのバス停の位置及び名称について

①コミュニティバスのバス停の位置決定及びネーミングライツによる財源の確保について

①バス路線廃止区間代替交通に係る今後の対応について

①おでかけ号（予約型乗合交通）の実証期間終了後の対応について

①コミュニティバスのルート再編における社会福祉協議会敷地内への乗り入れの検討について

②ランドデザインへのパブリックコメントの反映について

②まちづくりシンポジウムの開催概要について

②ワークショップにおける意見について

②パブリックコメントの募集期間の根拠について

②インターネットの利用が困難な方への周知方法及び提出方法について

③現時点における官民連携の構想について

③令和8年度当初予算への計上及び検討に向けてのスケジュールについて

③近隣自治体における民間活力導入の取組について

③市内8公園における民間活力導入の検討予定について

（その他）

市道西山下奈良線の街路樹伐採、府道八幡城陽線の街路灯、道路除草、自治会における公園清掃、改良軸団地の除却工事、街路樹の落ち葉清掃、男山指月交差点の横断歩道、市道二階堂川口線の車道外側線、城陽八幡連絡道路の進捗、新名神高速道路の全線開通、市民体育館外壁改修に関する質問あり

産業振興室

〈議案審査〉

議案第61号 八幡市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部を改正する条例案

（質疑）

・農地利用最適化推進委員の役割について

〈所管事項審査〉

（報告）①鎮守の杜ナイトウォークinやわたの実施報告について

（質問）①販売されたヤワタカラ認定品及び売上げについて

①イベント開催中のケブルカーの利用者数について

①事業者による売上げの想定及び結果について

①令和8年度の実施及び団体への協力依頼について

①リピーター増加につながる施策及び改善策について

①山下の賑わい創出のための施策について

（その他）

クマ被害、米及び米価、地域農業担い手認定者支援事業に関する質問あり

委員会視察報告

委員会の運営や調査に役立てるために、先進都市の取組状況を視察しました。

○建設水道常任委員会（10月30日、31日）

委員名：小北幸博委員長、巖 博副委員長、山田芳彦委員、
山口克浩委員、福田佐世子委員、清水章好委員、岡本美徳委員

視察先：広島県呉市

内 容：リノベーションまちづくり事業について

視察先：広島県尾道市

内 容：衛星とドローンの組み合わせによる農地管理の
デジタル化について



○文教厚生常任委員会（11月4日、5日）

委員名：鷹野雅生委員長、澤村純子副委員長、山本邦夫委員、
奥村順一委員、小川直人委員、田邊晴美委員、叶 善之委員

視察先：神奈川県大磯町

内 容：地域の特色を生かす子育て施策の総合支援
（フレーベル館との包括連携協定締結）について

視察先：東京都八王子市

内 容：いずみの森義務教育学校について



○議会運営委員会・八幡市議会活性化特別委員会合同（11月10日、11日）

※議運＝議会運営委員会、活性化＝八幡市議会活性化特別委員会

委員名：福田佐世子議運委員長、山本邦夫活性化委員長、
横須賀生也議運副委員長、清水章好活性化副委員長、
小北幸博委員、鷹野雅生委員、中村正公委員、
叶 善之委員、寺田圭佑委員、太田克彦議長

視察先：福島県会津若松市

内 容：議会改革の取組について



令和8年第1回定例会の予定

2月26日（木）本会議（開会日）

2月27日（金）本会議（補正予算案）

3月 2日（月）本会議（代表質問）

3月 4日（水）本会議（代表質問・一般質問）

3月 5日（木）本会議（一般質問）

3月 6日（金）総務常任委員会

3月 9日（月）文教厚生常任委員会

3月11日（水）建設水道常任委員会

3月12日（木）予算特別委員会

3月16日（月）予算特別委員会

3月18日（水）予算特別委員会

3月23日（月）予算特別委員会

3月24日（火）予算特別委員会

3月26日（木）予算特別委員会

3月30日（月）本会議（閉会日）

* 定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

令和7年第4回定例会 議案・議決結果一覧表

令和7年第4回定例会の審議結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)

議案番号	件名	議決結果	共産党					市民共生					自民党			公明党		活力		無派		
			山本邦夫	巖博	中村正公	澤村純子	中村法子	福田佐世子	小北幸博	小川直人	南本晃	大野裕美	鷹野雅生	山田芳彦	奥村順一	横須賀生也	清水章好	太田克彦	田邊晴美	叶善之	寺田圭佑	山口克浩
議案第 60 号	八幡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八幡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長職のため表決権はありません。	○	○	○	○	○
議案第 61 号	八幡市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 62 号	令和 7 年度八幡市一般会計補正予算(第 3 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 63 号	令和 7 年度八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第 2 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 64 号	令和 7 年度八幡市介護保険特別会計補正予算(第 1 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 65 号	令和 6 年度男山東中学校エレベーター設備等整備工事請負契約に係る議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 66 号	健康福祉部所管公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 67 号	建設産業部所管公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 68 号	城南衛生管理組合の共同処理する事務及び規約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 69 号	八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
議案第 70 号	八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第 71 号	八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
議案第 72 号	八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 73 号	令和 7 年度八幡市一般会計補正予算(第 4 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 74 号	令和 7 年度八幡市国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 75 号	令和 7 年度八幡市水道事業会計補正予算(第 1 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第 76 号	令和 7 年度八幡市下水道事業会計補正予算(第 3 号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願第 1 号	子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願	不 採 択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

※報告第12号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」及び報告第13号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」は議決を要しないため、報告のみで終結しました。
※議案第77号「公平委員会委員の選任について」は、原案の候補者 南部 孝男(なんぶ たかお)氏の選任に同意しました。

会派名等	共産党＝日本共産党八幡市議会議員団 市民共生＝市民共生クラブ 自民党＝自由民主党八幡市議会議員団 公明党＝公明党議員団 活 力＝活力やわたクラブ 無 派＝無会派
------	---